1. コース名称

Regional Training Course on the Physical Protection of Nuclear Materials and Facilities

(核物質及び原子力施設の核物質防護に関する地域トレーニング)

2. 実施場所

日本原子力研究開発機構 核不拡散・核セキュリティ総合支援センター 茨城県那珂郡東海村舟石川駅東三丁目1番1号 テクノ交流館リコッティ内

3. 実施期間

平成23年10月17日(月)~28日(金)

4. 実施責任者

日本原子力研究開発機構 核不拡散・核セキュリティ総合支援センター長 千崎 雅生

5. 利用言語

英語

6. 受講者数

28 名予定

8. 参加予定国

バングラデシュ、カンボジア、中国、インドネシア、ヨルダン、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナム、韓国、アラブ首長国連邦

9. 本トレーニングの目的:

核物質を扱う施設や活動に対する総合的な核物質防護システムの必要性を喚起することを目的としており、本トレーニングを受講することにより、放射性物質を使用した破壊工作や核物質の盗難防止に効果が期待できる。核物質防護システムに関係している専門家に取っては、最新の考え方や技術を知ることができ、核物質防護問題の重要性を自覚することで、個人や組織のセキュリティに対する意識を高めることができる。

以 上